



令和6年度 苫前町立苫前中学校

学校だより

校訓

「主体的に学び 自他を尊重する15歳」

令和6年度学校教育目標

主体性・自律

学級力

令和6年4月30日発



苫前中ホームページ

ようこそ！生徒が主役の苫前中学校へ！



4月9日、19名の新入生を迎え入学式を行いました。入学式での校長式辞の一部を紹介します。

今日から皆さんは、シン・苫前中学校の一員としての生活をスタートします。それと同時に、新たな出会いと経験を積み重ねて成長する、旅の始まりでもあります。中学校生活への期待だけでなく、ちょっぴり不安な気持ちもあると思いますが、心配はいりません。皆さんのスピードで、皆さんのペースで成長し、中学校生活という旅を楽しんでほしいと思います。そして、自分で考え、行動し、自分も仲間も安心して生活できる学校を、みんなで創ってほしい。苫前中学校は生徒が主役の学校です。もちろん、うまくいかないとき、迷うこと、様々な場面があると思います。ですが、皆さんのそばには、一緒に悩む仲間がいます。皆さんを見守る、大人がいます。一人一人の個性が輝く日々を重ねて、新たな1ページを創っていきましょう。

本日は、苫前町長 福士敦朗様をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、新入生の入学をお祝いしていただき、心より感謝申し上げます。町づくりに携わる議会の皆様、教育を支えてくださる教育委員会の皆様には、子どもたちの豊かな学び、健やかな育ちのために、特段のご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

保護者の皆様、本日のお子様のご入学、心よりお祝い申し上げます。統合2年目ということで、不安に感じられることもまだまだあるかと思いますが、苫前中学校全職員、力を合わせ、お子様一人一人の個性と、未来に生きる力の育成に誠心誠意、全力を尽くします。ご心配なことがありましたら、遠慮なく、お気軽に学校にご相談ください。家庭、地域、学校がしっかり連携を図り、信頼しあっていくことが何よりも大切と考えております。本校の教育活動へのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。





令和6年度

苫前町立苫前中学校

学校づくりプラン

令和6年度 学校教育目標

学級力

自他肯定感が高まり、
誰もが安心して学ぶ学級

主体性・自律

気づき、考え、行動し、
自分を高める苫中生

☆生徒が主役の学校！☆

目指す子どもの姿

自己肯定感・他者肯定感

自分の存在を大切に思い、相手の意思を
尊重する子

心理的安全性

意見の対立や理解の相違を上手に解決
し、他者の発言に耳を傾ける子

主体性

自分がすべきこと、した方が良いと思う
ことに気づいて行動できる子

自律

的確な判断力と、活発な行動力を身に付
け、学びを深めようとする子

■はじめに～ご家族の皆様、町民の皆様へ■

現代社会ではあらゆる分野…少子高齢化、グローバル化の進展、生成AIの進化・活用等…が、私たちの予想をはるかに超えて激しく変化し続けています。このような新時代をたくましく生き抜き、地域づくりの担い手になる人材を社会に送り出すため、学校教育にはこれまで社会が重要視していた知識や技能の習得（インプット）から、激しい変化にも柔軟に対応することができる思考力や判断力、表現力（アウトプット）などの向上を目指す方向にシフトしてきています。令和3年度からスタートした「GIGAスクール構想」を中心としたデジタル環境への適応と同時に、仲間と協働しながら答えを導くコミュニケーション力も重視されており、学校にはこれまでとは違った役割や教育活動が求められています。

このような変化に対応すべく、本町の子どもたちを「社会が求める15歳」に育てるため、昨年度は「自己肯定感が高まり、仲間と共に“シンカ”する苫中生」「誰もが安心してトライできる学級～「学級力」の向上」を教育目標として、教育活動

に取り組んできました。多くの成果が見られるものの、改善しなければならない課題も見られます。

また、令和3年に出された「令和の日本型学校教育」では、「一人一人の生徒が自分のよさや可能性を認識すること」、「あらゆる他者を価値のある存在として尊重」しつつ、「多様な人々と協働しながら」課題解決を図る資質・能力を身に付けることなどが、「急激に変化する時代の中で育むべき資質・能力」として提示されています。

さらにシン・苫前中学校として統合2年目を迎えましたが、子どもたちが安心して生活できる学校として、保護者・地域の皆様と学校が思いを一致させながら教育活動を進めることも大切です。

これらを踏まえ、教職員が対話を重ね、令和6年度の学校教育目標を「個人：主体性・自律」「集団：学級力」とし、先が見えない社会を生き抜く力と互いを尊重し合い安心して生活や活動ができる集団の育成としました。この目標の達成に向け、皆様と子どもたちの姿を共有しながら教育活動を進めてまいります。（校長 佐藤 美智子）

今年度のMission（重点）

◆Mission 1

毎日 300 分の授業での学力、自他肯定感、心理的安全性、主体性、自律の涵養（かんよう）

①生徒指導の4機能を生かした授業実践

- ・自己決定の場がある授業
- ・共感的人間関係を育む授業
- ・自己存在感を与える授業
- ・安全・安心な風土の醸成

②「個別最適な学び」と「協働的な学び」の推進による「主体的・対話的で深い学び」の実現

③一人一人の能力を引き出し、インクルーシブな学校を目指す特別支援教育の充実

■Keyword：ICTの活用、学びのユニバーサルデザイン（UDL）、
教科横断的な学び、諸検査の活用



◆Mission 2

「道徳で学び 特別活動で実践」を中核にした学級経営

①「特別の教科 道徳」での学びを生かす学級活動の充実

②学級討議を通じた「望ましい学級世論の醸成」と「心理的安全性の高い学級づくり」

③「生徒が創る特別活動」の充実

■Keyword：体験的な活動、ゆるやかなつながり、諸検査の活用、キャリア・パスポート

◆Mission 3

新たな社会を豊かに生きるための情報活用能力と国際感覚の向上

①教育活動全体で取り組む「ESD（Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育）」

②情報活用能力、情報モラル、情報リテラシー教育の充実

■Keyword：Society5.0、学校DX、ICTの活用

◆Mission 4

コミュニティ・スクールによる諸課題の解決

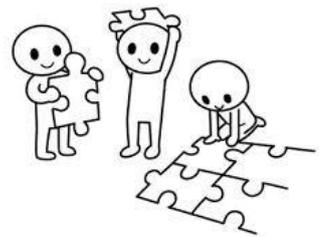
①小中連携：9年間を見通した教育活動の推進 [苫前町教育研究協議会]

②部活動地域移行：子どもの活動を支える地域ぐるみの協力体制の確立
[町教育委員会、町スポーツ推進委員会]

③地域との危機管理：対応可能な交通安全指導や避難訓練 [警察、消防]

④子どもの育ちのサポート：サードプレイスの確保、学びのサポート [SSW、支援機関]

■Keyword：外部の教育資源の活用、情報発信、HOKKAIDO不登校対策プラン



◆Mission 5

生徒と職員のWell-beingを目指す取組

①明日の教育活動に直結する校内外研修の充実

②指導の共通意識、共通行動

③学校DX、校務支援システムの活用と対話による課題解決

④やりがい、働きがい、生きがいの向上

■Keyword：北海道アクションプラン、生成AI、服務規律
持続可能な業務

今年度の学校経営方針をこのように策定しました。ご意見、ご質問がありましたら、いつでも校長までご連絡ください。子どもたちにとってよりよい策を、皆様と一緒に考えていければと思います。
☎64-2447

参観日、PTA総会へのご協力 ありがとうございました！

保護者の皆様

衣替えについて

4月20日(土)の学校参観日、PTA総会に多数のご参加をいただき、ありがとうございました。役員だけではなく、会員の皆様にご協力いただきながら子どもたちの健やかな育ちにお力添えいただければと思います。1年間、よろしくお願いいたします。

会長 佐藤 隆裕さん
副会長 伊藤 美香さん、小笠原宏一さん
監査 秋山 貴人さん、輪島 慎介さん
研修部長 今野 雄一さん
育成部長 中尾 健さん



苫前中学校では、夏服期間や衣替えなどの設定はなく、生徒がその時の気温や天候に合わせて、自分で判断して服装を整えるようにしています。最近では、半袖Tシャツを着用して学習している生徒もいます。

生徒の主体性を育てる取組です。ご理解とご協力をお願いいたします。

今年度のスタッフ～よろしくお願いいたします！

【1学年チーム】

チーフ 小野寺徹記 (社会)
担任 御園生康輔 (保体)
副担任 赤川 亮太 (数学)



【2学年チーム】

チーフ 青柳 博利 (数学)
担任 杉山 早紀 (音楽)
副担任 野澤 佑輔 (英語)
特支 東海林恭子 (家庭)

【3学年チーム】

チーフ 小島 正 (国語)
担任 鈴木 朝香 (英語)
副担任 新浜 恭 (理科)
特支 小林 和子
特支 山田 広治
特支 長縄 淳

【サポートチーム】

事務職員 田中 聡
養護教諭 澤田安美香
学習支援 坂川 明美
業務支援 三上 祥恵
学習支援 太田 徹(兼苦小)
教諭 梅原賢伸 (拠点校教諭)
ALT ジョサン・フランソワ
公務補 新山 晴弘

【運営チーム】

校長 佐藤美智子
教頭 五十川 徹



苫前中学校では、学年を一つのチームとして考え、子どもたちの指導や支援をしています。日常の活動など(生徒からの相談、給食、朝読書)、担任だけでなく副担任や他の学年の先生も対応して、子どもたちに寄りそっています。

今年度転入したスタッフ

校長 さとうみちこ 佐藤美智子



子どもたち、保護者、地域と共に“子どもが主役の学校”を創っていきます！

教頭 いそがわ とおる 五十川 徹



みんなで『シン 苫前中学校』を創りあげましょう！

教諭 のざわゆうすけ 野澤佑輔



遅れてきたルーキーです！子どもたちの学びと成長をサポートします！

事務 たなかさとし 田中聡



子どもたちや先生方のために、学校で使うものを整備していきます。

支援員 さかがわあけみ 坂川明美



2世代目の子どもたちを全力でサポートします！

公務補 にいやはるひろ 新山晴弘



新米でわからないことが多いですが、よろしくお願いいたします。

